

先輩からのメッセージ

電子工業科3年 金澤 清香 (千葉市立幕張西中学校)

就職先: 株式会社 NTT-ME インフラエンジニア

○京葉工業高校の魅力

京葉工業高校は、県内の工業高校生が技術を競い合う総合技術コンクール10部門すべてに挑戦できる唯一の学校です。資格取得のサポートや社会人としてのマナー指導が手厚く、自分から動けばいくらでもチャンスが転がっている学校だと感じています。先生方が一人一人に丁寧に向き合ってくれるので、専門的な技術をしっかりと身につけることができます。

○高校生活で力を入れてきたこと

私は総合技術コンクールの電気工事部門に出場しました。最初は工具の使い方も上手くできませんでしたが、練習を重ねるうちに、できるようになっているのを感じられました。また、先生が開いてくださる講習会に参加し、いくつかの資格も取得ができました。ここでの学びを通して、技術だけでなく、最後までやり切る力やコミュニケーション力も身についたと思います。

○卒業後の進路希望

私は株式会社 NTT-ME インフラエンジニアの内定をいただきました。インフラを支える素晴らしい技術者に憧れて入学した高校でしたが、ここでの学びを通して私もこの憧れに近づけるようになりました。社会を支えるという責任の重さも感じますが、3年間で積み重ねてきた実習、資格勉強、コンクールでの経験を活かし、今後もがんばりたいです。

○中学生へのアドバイス

京葉工業高校は、学年や学科を越えて仲良くなれる協力できる学校だと思います。私は部活動に入ったことでコミュニティが広がり、高校生活がとても充実しました。なので、部活動に入ることをおすすめします！そして何より、人生最後の母校がこの学校でよかったと誇りに思っています。皆さんもそう思える高校を選びましょう。



在校生

令和6年度 機械科卒業 直井 大和 (千葉市立松ヶ丘中学校)

千葉工業大学 創造工学部 都市環境工学科

高校時代は、教養科目だけでなく実技科目を中心に学び、機械加工や設計の基礎を身につけました。特に実習の授業では、自分の手で形をつくり上げる経験を通して“ものづくり”の楽しさと難しさを実感しました。さらに、機械製図検定に合格するなど、確かな実践力を養うことができました。

現在は、都市計画や環境、インフラ整備など、より広い視点から社会を支える技術について学んでいます。構造物の仕組みを理解する場面や都市環境を考える授業においても、高校での経験が土台となり、新しい知識を吸収しやすくなっていると感じます。高校で培った実践的な学びが、現在の専門的な学習を支える大きな力になっています。



卒業生 (進学)

令和6年度 建設科卒業 小倉 大地 (千葉市立横橋中学校)

千葉市役所

○京葉工業高校の魅力

国語や数学などの普通教科に加え、工業に関する科目や実験・実習などを幅広く学べます。資格取得につながる授業も充実しています。また、実際に企業で使用されている高価な測定機器や、工場にあるような工作機械などを授業で使用することができます。

○高校生活を振り返って

普通の勉強以外にも、測量士補という国家資格に合格したことや文化祭や修学旅行などの行事が印象に残っています。サッカー部に所属しながら、高校入学時からの目標であった公務員試験に向けた学習にも力を入れました。

○中学生へのアドバイス

工業高校は学校数が少ないこともあり、進路先としては選びにくいかもしれませんが、ものづくりに興味がある人が集まっています。また、工業高校は企業への就職者が多いと思われがちですが、公務員や大学進学者も多くいます。高校卒業後の進路も充実しているので、学校説明会や体験入学に参加して、工業高校の良いところを知って欲しいと思います。

卒業生 (就職)